

## 社会資本総合整備計画（地域住宅計画）の事後評価報告シート

1. 事後評価を実施した社会資本総合整備計画（地域住宅計画）	
計画の名称	小山町地域住宅計画
都道府県名	静岡県
計画作成主体	小山町
計画期間	平成19年度～23年度
計画の目標	居住の安全確保及び住環境の向上を推進する事により、安全でゆとりある住まいを実現する。
2. 事後評価の内容	
実施体制・時期	小山町において評価を実施
事後評価の結果	<p>指標：「町営住宅の水洗化の割合」  定義：小山町における町営住宅の水洗化された住居の割合  評価方法：事業実績に基づく数値  結果：従前値:61%（18年度） 目標値:74%（22年度） <u>実績値:79%</u>  結果の分析：目標値を達成できた。</p> <p>指標：「町営住宅の駐車場整備の割合」  定義：小山町における町営住宅の駐車場整備された住居の割合  評価方法：事業実績に基づく数値  結果：従前値:35%（18年度） 目標値:47（22年度） <u>実績値:48%</u>  結果の分析：目標値を達成できた。</p> <p>指標：「町営住宅の火災報知器の割合」  定義：小山町における町営住宅の火災報知機設置の対応する住居の割合  評価方法：事業実績に基づく数値  結果：従前値:0%（18年度） 目標値:100（20年度） <u>実績値:100%</u>  結果の分析：目標値を達成できた。</p>
結果の公表方法	ホームページ
3. 事後評価の結果を踏まえた今後の住宅施策の取組への反映等	
今後の住宅施策の取組への反映	今回の事業評価の結果を踏まえ、次期以降の地域住宅計画（社会資本総合整備計画）において目標を達成できるよう、事業を推進する。
その他	（特記すべき事項があれば記載）

この事後評価は別添の社会資本総合整備計画（地域住宅計画）について行ったものである。